



2024 INTERNSHIP

大型タッチパネル端末の画面デザイン

東北芸術工科大学

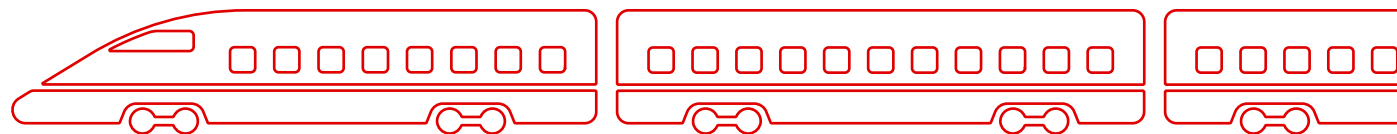
デザイン工学部 プロダクトデザイン学科 2年

期間：2024年9月17日～9月20日

旅行をする人に向けた気分を盛り上げる 駅弁のタッチパネル式自動販売機の提案

駅弁を食べるシチュエーションとして多いのは新幹線の中。

新幹線に乗るということは遠出であるため、日常とはかけ離れた体験をする人や望む人が多いと思います、駅弁という普段は食べない弁当に合わせた特別感のあるタッチパネル式自動販売機に。



ターゲット

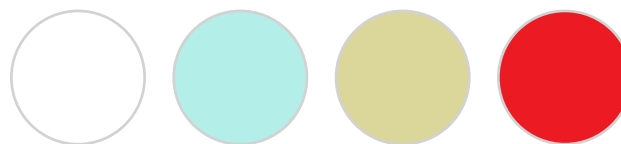
旅行者

大人、子ども、外国人観光客など



キーワード

和、特別感、楽しい、旅行、自然





① 時刻表示

乗る新幹線までの時間や、次のスケジュール確認が取りやすい。

② インデックスで商品をジャンル分け

何を買いたいのか決まっている人には選びやすくなっている。

インデックス

新幹線に見立てた。

視覚的な楽しさと新幹線に乗って食べるというシチュエーションを想像しやすく。

選んだ車両は上に跳ね、色がつくため、どのジャンルを選択しているのが分かる。

③ 売り切れ

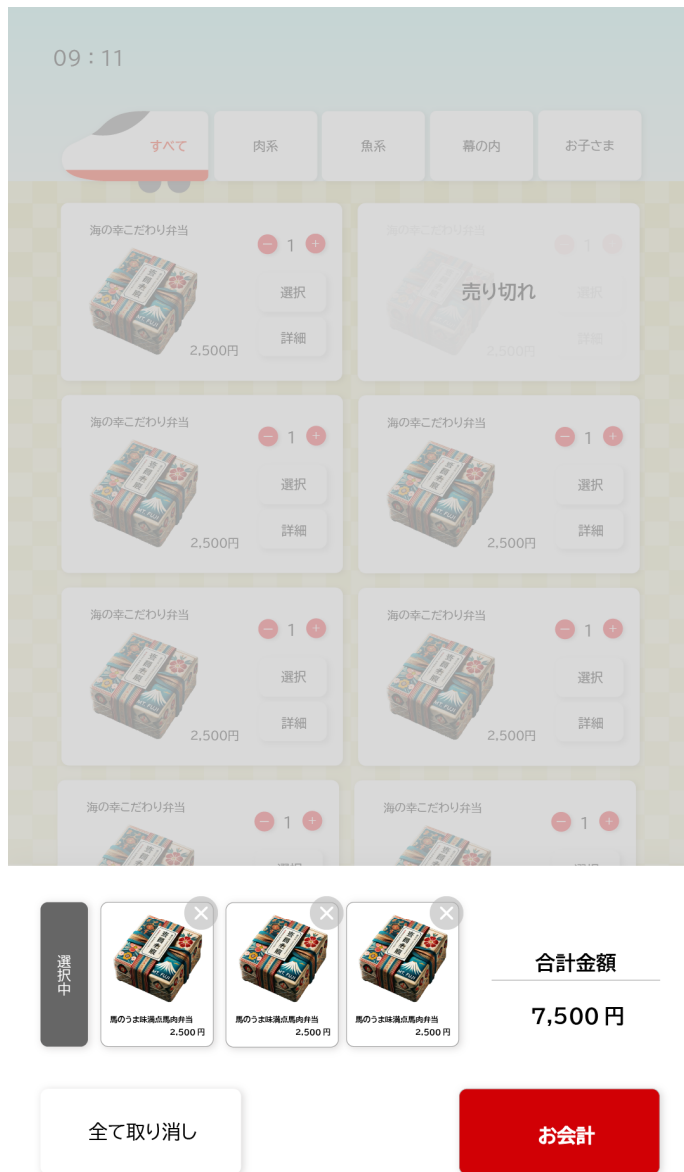
選択できなくなる。

④ 商品選択

商品の横にあるプラスとマイナスをタップすることで個数を選び、選択を押すことで選択中の枠組に移動する仕組み。

⑤ お会計

何も選択されていない時は合計金額共に薄くなり、押せない状態に。

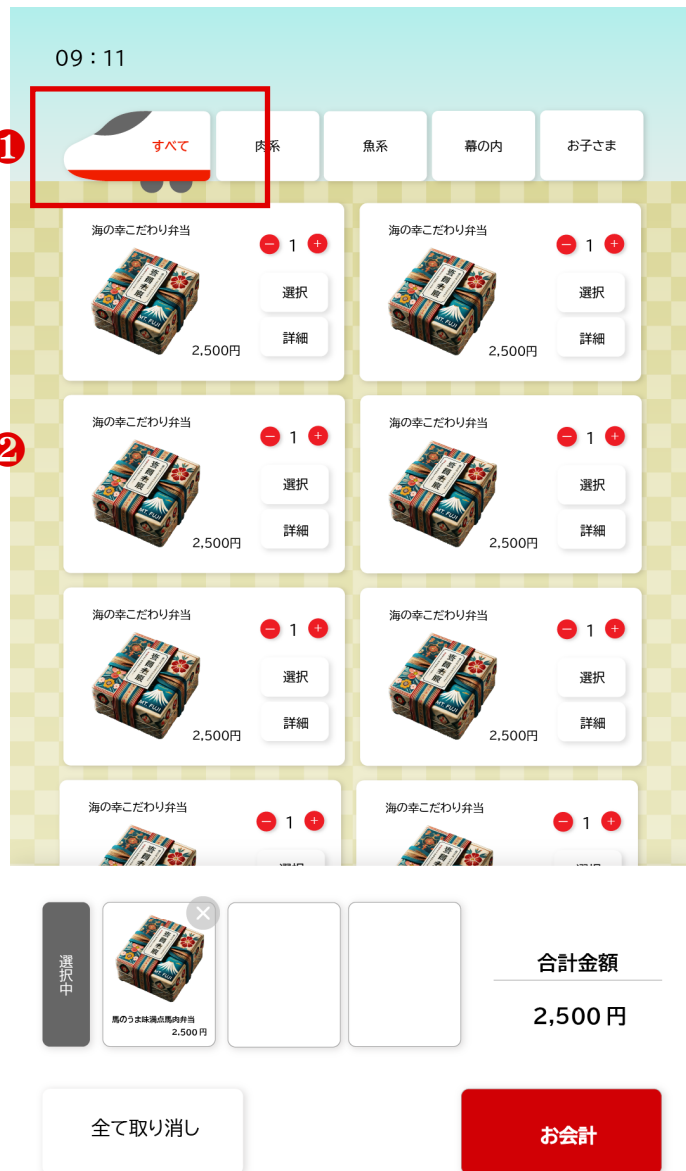


選択状況

商品を三つ選び切ると最大個数となるため、商品全体が暗くなり、選択できない状態になる。

この時、お会計は点滅状態になることで次のステップの示す。選択中の商品右上のxをタップするか全て取り消しを選択することで商品の取り消しができ、暗い画面が元に戻る。

選択中には三つのスペースがあるため、選べる個数を示唆。



① 新幹線の色

設置場所によってその土地の新幹線を想起させるカラーリングに。

駅弁は地産のものが使われていることが多いことからその土地の魅力の印象の一つとして新幹線も紐付けたい。



② 市松模様

和柄を使うことで日本らしさを。

朝



昼



夜



時間によって変わる空

浮世絵の色から着想を得た3色。

日本にいることを感じさせるとともに時間を見なくとも感覚的に今の時間が分かる。

流れる雲

左から右にゆっくり流れていくことで新幹線が移動しているような雰囲気。



- ① 詳細はシンプルにすることで内容を入りやすく
商品写真の下にある丸の数と色でどのページを開いているのか分かる。

自分で画面の切り替えができるが、3秒ごとに商品ページが右に流れ切り替わることで操作の負担を減らす。

- ② プラスとマイナスを押して個数選択が可能
3以上の数字は表記されない。

アレルギー表記と説明文を分けることで、アレルギーを気にしている人は素早く確認できる。

11:11



海の幸こだわり弁当

2,500 円

東北エリアでのみ販売される海の幸をふんだんに使用した弁当。おかずにはエビフライや明太子といったお弁当定番メニューも盛り込まれたバラエティーに富む内容となっています。

アレルギー

小麦
卵
そば
さけ

-

2

+

戻る

選ぶ

スライドシーン

11:11



海の幸こだわり弁当

2,500 円

東北エリアでのみ販売される海の幸をふんだんに使用した弁当。おかずにはエビフライや明太子といったお弁当定番メニューも盛り込まれたバラエティーに富む内容となっています。

アレルギー

小麦
卵
そば
さけ

-

2

+

戻る

選ぶ

二ページ目

11:11



海の幸こだわり弁当

2,500 円

東北エリアでのみ販売される海の幸をふんだんに使用した弁当。おかずにはエビフライや明太子といったお弁当定番メニューも盛り込まれたバラエティーに富む内容となっています。

アレルギー

小麦
卵
そば
さけ

-

3

+

戻る

選ぶ

最大個数表示

9